

平成22～24年の労働災害の動向

(平成25年2月時点)

・死傷者数は、前年比2.0%の増加

・死亡者数は、前年比6.7%の増加。

(※ただし、平成23年は、東日本大震災を直接の原因とする災害を除いた場合の死亡者数は過去最小)

	平成22年		平成23年		平成24年		対23年増減数 (増減率)	
	死傷者数 (人)	死亡者数 (人)	死傷者数 (人)	死亡者数 (人)	死傷者数 (人)	死亡者数 (人)	死傷者数 (人)	死亡者数 (人)
全産業計	111,707	1,143	112,192	980	114,458	1,046	2,266 (2.0%)	66 (6.7%)
うち製造業	27,644	198	27,207	175	27,219	188	12 (0.0%)	13 (7.4%)
うち建設業	15,549	357	16,058	333	16,449	362	391 (2.4%)	29 (8.7%)
うち陸上貨物 運送事業	13,334	148	13,227	123	13,375	129	148 (1.1%)	6 (4.8%)
うち第三次産業	46,679	301	47,380	241	49,199	277	1,819 (3.8%)	36 (14.9%)

※平成22年の数値は、前々年同期の速報値から作成

※平成23年の数値は、前年同期の速報値から、東日本大震災を直接の原因とする死傷者1,664人を除いて作成

出典：労働者死傷病報告(死傷者数)
死亡災害報告(死亡者数)